



読書週間へのご協力ありがとうございました

秋の読書週間は、朝読書の充実、本の福袋、読書カードなど子どもたちが、本に関心をもってもらうための活動を行いました。本の福袋では、学年に合わせた福袋を図書委員会で用意しました。「何の本だろう。」「初めて読む本だった。」など楽しんで借りていました。

ご家庭では、どのような様子でしたか。本を読む時間を確保するのは、なかなか難しいですが、週間におうちの方が一緒に読んでくださったり、本を紹介してくださったりしたことが読書カードの記述から伝わってきました。子どもたちのために、貴重なお時間をとっていただきまして、ありがとうございました。

冬休みは、大掃除やお正月の行事など、忙しいとは思いますが、ゆっくり本に親しむ時間もとってもらえるといいなと思っています。

冬季休業中の本の貸し出しについて

冬季休業中に読む本として、一人3冊本の貸し出しをしました。今年度も、冬休み中の本の借り換え日は設けません。冬休み中に読んで、1月8日(水)に持ってきてください。



【読み聞かせの様子】



読書週間メッセージ紹介

読書週間中は、お忙しい中、家庭読書にご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちの感想からは、おうちの方と一緒に読書ができてうれしかった気持ちが伝わってきました。また、「おうちの方から」の欄にも、たくさんの感想やメッセージを書いていただき、ありがとうございました。いくつかお子さんや保護者の皆様の感想を紹介します。

～お子さんの感想～

- お話をうまく伝えるのが難しかったです。（1年生）
- 一緒に感想を言い合ってた楽しかったです。（2年生）
- お母さんと一緒に楽しく笑いながら読みました。（3年生）
- お兄ちゃんも車に興味があったので、お兄ちゃんと読みました。楽しかったです。（4年生）
- 心の勉強をお家の人とできてうれしかったです。（5年生）
- 久しぶりに一緒に読めて楽しかったのと、読むときのコツを教えてくれたから、そこも勉強になりました。（6年生）

～保護者の方の感想～

- 妹に向けて一生懸命読み聞かせを頑張りました。我が家では読み聞かせブームが起っています。（1年生保護者）
- 小さいころに何度も一緒に読んだ絵本を久しぶりに読みました。すらすら読めていたし絵本にふれあういい時間でした。（2年生保護者）
- 私のお気に入りのシリーズものの絵本を娘も手にとり、読んでくれたことが嬉しかったです。（3年生保護者）
- 下学年の頃は面白かった本を何度も読んでいましたが、今はいろいろな本を読んでいるなと思います。これからもたくさん読書をしてください。（4年生保護者）
- いつも妹に本の読み聞かせをしてくれてありがとう。これを機に家族みんなで本を読める時間をつくれるといいね。（5年生保護者）
- 娘から読み聞かせをしてもらいました。まさか子どもから読み聞かせをもらえる日が来るとは…と成長を感じました。（6年生保護者）



